

事業計画書

事業名	幼児教育のための施策「みんなで花を咲かせましょ。」・「芸術士」の提案
実施場所	アーケード名店街「だいこくや」、DAHARUMA 沼津、キラメッセ沼津
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2019年 5月 1日 ~ 2020年 3月 31日

◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

- アーケード名店街「だいこくや」店内 EN が作製した巨大な桜の木に EN から依頼した市内私立幼稚園の園児たちが思い思いにメッセージや花を描く
- 近年、幼児教育現場で注目されている「芸術士」を EN と市内の幼稚園関係者とワークショップや議論を重ねて具現化していく

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

EN は既に「みんなで花を咲かせましょ」を基に、市内の幼稚園関係者（園児も含む）とアートを媒体に具体的接点を構築し信頼関係を得ている。そしてさらにアートの可能性を思考するとき、現在、香川県で実践されている「芸術士」を参考に近い将来、沼津市内の幼稚園・保育所でも派遣・展開できるような下地を作ってゆくことを目的としている。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
2019年 11月	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「沼津に“芸術士”が活躍する幼稚園・保育所を作ろう！」（仮称） <p>打合せ：DAHARUMA 沼津にて 資料作成：「レッジョ・エミリア」について 実施場所：DAHARUMA 沼津 参加対象：市内の幼稚園・保育所関係者（園長又は主任役）、行政関係者（教育委員会） 人員配置：EN のメンバーとボランティア</p> <p>講師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の芸術士（香川県高松市）の方 2 名程 ・高松市教育委員会の方（芸術士立ち上げに関わった方） ・市内の幼稚園・保育園関係者（2 名程）

内 容

●2部構成『これからの幼児教育に必要なアートの力』（仮称）

第1部：午前

『幼児教育現場での芸術士の具体的な関わりと行政との連携』

- ・「芸術士」と保育士の連携等のチーム保育の実態を紹介
- ・高松市のアートに対する関心度の根源はいったいどこからきているのか
- ・沼津の美術教育の認識を含めた行政サイドとの意見交換

第2部：午後

『幼児教育現場でのアートの可能性』シンポジウム

- ・「芸術士」とENメンバーとの対談形式でアートと教育にて意見交換を
- ・すでにアートを含めた興味深い取り組みをしている市内の園関係の方との意見交換

・近い将来、芸術士を市内幼稚園・保育園に派遣できるような下地づくりとして、

・ENの主要メンバーである長橋秀樹は現在、常葉大学教育学部初等学科・造形学部 教授であるが、彼は同大学の短期大学部に11年所属している期間「幼児の造形」、「図画工作」などの幼児教育の中の表現に関わる教科を担当する傍ら、県内の幼稚園・保育園・児童福祉施設などを実習巡回等で年間50ヶ園以上訪問し、巡回園の園長先生と保育の現状を課題などリアルタイムでその情報を把握し、幼児教育と表現としてアートとの関わりについて研究を重ねてきている。12年目から教育学部に配属が変わり、担当している教科は「表現指導法」、「図画工作Ⅰ」、「図画工作Ⅱ」、「図画工作科教育法Ⅰ」、中等教育に関わる「美術科教育Ⅰ」、「美術科指導法1」を17年間にわたり教鞭をとりながら美術教育について考察を深めている。

特に今回注目したい「地域の幼児教育における芸術士の役割」については長橋の研究テーマにもつながる内容である。

・先日1月18日（金）プラザベルデにおいて開催された「第1回沼津市幼児教育協議会研修会」で企画された『芸術士のいる保育所』事業の紹介に参加し、企画者である沼津私立幼稚園協会会長の鶴谷主一先生と意見交換の中で、沼津市内にも是非このような制度を構築したいとの提案があり、これから具体的な施策を打ち出そうとするところでもある。

2020年 3月

●「みんなで花を咲かせましょ」

打合せ：DAHARUMA 沼津にて

資料作成：壁面図面、下絵の作成

実施場所：だいこくや店舗内

参加対象：市内の幼稚園・保育所関係者、園児

人員配置：ENのメンバー

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

- ・市内幼稚園・保育所に「芸術士」が派遣されることによって、保育内容にアートがもつ “あそび “的な潜在力を現場で発揮し、保育士の質の向上につながる。
- ・美術系大学を卒業後、市内に在住している人材への雇用促進という側面。
- ・現在、「芸術士」は国内では香川県のみで、これからの保育の在り方を提案する意味で話題性があり、沼津の人口減少に歯止めをかける、ひとつの材料になり得るという側面

成果指標	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。 実施後、意識調査を行う	指標の 検証方法	※左記指標の検証方法を記載して下さい。 アンケート等
------	---	-------------	-------------------------------

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益性 ・ 必要性	※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。 ・「芸術士」の保育参加によって起こる保育内容の質向上が地域の子育てに直面している家族などへ具体的に還元される。 ・美術系大学を卒業後、市内に在住している人材への雇用促進という側面。
地域性	※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。 ・沼津市の人口減少問題対策への一つの対応策
先導性	※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。 「芸術士」は国内では高松市のみ展開していて、まだほとんどその存在を知られていない。しかしその価値はこれからの教育の指針「主体的・対話的で深い学び」に多くの局面で合致しており、沼津の教育力をアピールする意味でもメリットは多くある。
発展性 ・ 継続性	※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。 最終的には、行政のバックアップで運営していくことになる。先行している高松市では「芸術士」への人件費・諸費用を含めた予算を年間 4000 万円計上している。
実現性 ・ 妥当性	※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。 現在、私立幼稚園協会会長（鶴谷先生）とは連携が取れる状況にあり、これから建設的な意見交換を重ね、実現に向かって取り組む姿勢を確認している。
活動に対する 熱意	※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。 ENの活動のひとつの機能として、「アートと教育の共生」があり、表現を必要としている個の集まり（EN）が教育という未来を形づくる形式に少しでも機能していきたいと祈念している。

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

今後も保育現場の方々と具体的な意見交換を重ねて、沼津独自の地域性に根差した「芸術士」の在り方を模索してゆく。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。

みんなで花を咲かせましょ。



おやこんぼフェスタ

